

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391

FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒651-2239 兵庫県神戸市西区櫛谷町松木 234 番地

川崎重工業（株）精密機械・ロボットカンパニー 企画本部内

TEL. 078 (991) 1133

FAX. 078 (991) 3186

2021 年年頭に当たって会長挨拶

新年、あけましておめでとうございます。令和 3 年の念頭にあたり一言ご挨拶を申し上げます。昨年 1 月中旬の新型コロナウイルス報道から早 1 年が経ちますが、ウイルスの世界的感染拡大が人々の健康と安全を脅かし、各国政府による都市封鎖、移動の制限により、世界経済は未曾有の危機に陥りました。日本でも東京オリンピックの延期、緊急事態宣言の発出と解除、感染の再拡大など新型コロナウイルスは医療、福祉、教育、雇用、経済等社会全体に甚大な悪影響を及ぼしています。このような中、国内経済については戦後最大の落ち込みとなった 4～6 月期の年率換算 GDP△28.8%の反動で 7～9 月の年率換



主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

2021 年会長挨拶・・・・・・・・・・・・・1

今後の主要行事予定・・・・・・・・・・・・・4

月間行事概要・・・・・・・・・・・・・5

統計資料・・・・・・・・・・・・・7

委員会開催・活動状況

標準化事業／ISO 対策事業・・・・・・・・・・・・・2

標準化事業／規格事業・・・・・・・・・・・・・3

技術調査事業・・・・・・・・・・・・・4

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL <http://www.jfpa.biz/>

算 GDP は 21.4%と高い伸びを記録したものの、コロナ禍以前の水準からは程遠い状況にあります。世界経済については、10 月の IMF 世界経済見通しでは、「類例のない危機」と表現した 6 月の見通しから 0.5 ポイント改善の△4.4% と小幅な上方修正をしています。主要国でプラスを維持するのは中国の 1.9%だけで、米国は△4.3%、日本は△5.3%となっています。加えて自国中心主義による貿易摩擦から、技術覇権にテーマを移しつつある米中貿易摩擦の激化が、世界経済に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。このような情勢において 1 月に就任する米国のバイデン次期大統領の手腕に世界中が注目しています。コロナ禍により、フルードパワー業界も極めて厳しい状況にあり、10 月時点では、2020 年度の油圧機器出荷予想額は建設機械部門の落ち込等により前年比△13.9%の 3,259 億円、一方で空気圧機器出荷予想額は中国向け輸出等の回復により、対前年比 1.6%増の 4,222 億円を予測しています。我が国では感染拡大防止と経済活動再開の両立に向け、テレワーク、遠隔医療、遠隔学習、時短操業など様々な施策が導入されましたが、同時にリスク対策としての我が国の経済社会 システムの脆弱性も浮き彫りとなりました。「ウィズ・コロナ」そして「アフター・コロナ」のニューノーマルな社会に適応すべく、菅新政権によるデジタルトランスフォーメーション（DX）の加速、規制改革、地域経済の活性化、エネルギー環境政策の推進、働き方改革の推進、国際経済秩序の再構築等の推進が期待されています。特にデジタル化については、デジタル庁の設置をはじめとする DX の社会実装を通じて、経済発展と社会的課題の解決を両立する“人間中心の創造社会”である「Society5.0」の実現に向けた社会変革を成し遂げ、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に繋げていくことが喫緊の課題となっております。工業会の会員企業を含めて多数の日本企業が Society5.0 for SDGs 実現に向け取り組んでおり、工業会としても Society5.0 の実現に貢献すべく、最新の国際情勢、業界動向、新技術への対応支援、人材育成強化など、会員企業各位の求める情報の収集と発信に努めております。然しながら、感染防止に向け委員会、部会活動も Web 形式によるものが多くなり皆様にご迷惑をおかけしているところでございますが、ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。最後になりましたが、フルードパワー工業会と皆様方の益々のご発展ならびに輝かしいオリンピックイヤーとなることを祈念しまして、私の年頭の挨拶とさせていただきます。

○2021年年始会

下記要領で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

日時 2021年1月13日（水）

場所 東京プリンスホテル「マグノリアホール」

委員会開催・活動状況報告

（詳細については各担当者にご照会下さい）

~~~~~

## 標準化事業／ISO 対策事業

~~~~~

空気圧流量測定分科会

日 時 1 月 21 日（木）13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 妹尾主査以下 8 名（うちリモート:8）

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、新規投票案件の ISO/TC131/SC9/WG2:エネルギー効率の規格提案に対するコメント検討に関して、ドイツ及びフランス提案について日本意見を検討した。また、同規格日本提案に対する各国コメントの回答について検討した。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した。2021 年 4 月末までの開催予定の国際会議はコロナウイルスの影響で対面会議は中止とし、ウェブ会議での開催の指示が出ているとのこと。また、昨年 12/16 に開催された ISO/TC131/SC5/WG3 国際会議（ウェブ会議）についての報告があった。

次いで、継ぎ手の流量特性測定について討議した。等温化压力容器を用いた流量測定において、再現性のある測定結果が得られないとの問題点が提起されたため、状況確認と対策について意見交換した。

次いで、ISO_6358-1 追補 Annex の JIS 化に関して、具体的な原案内容について討議した。

次いで、来年度テーマについて討議した。今年度の継続で、ISO_6358-1 追補 Annex の JIS 化を取り上げることとした。

次回開催：4 月 22 日、機械振興会館＋リモート

空気圧調質機器分科会

日 時 1 月 25 日（月）13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 土岐主査以下 4 名（うちリモート:4）

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票案件に関して、ISO_6395-1 及び ISO_6395-2 のコメントに対する日本見解について討議した。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した。2021 年 4 月末までの開催予定の国際会議はコロナウイルスの影響で対面会議は中止とし、ウェブ会議での開催の指示が出ているとのこと。

次いで、JIS_B8672-4（空気圧一試験による機器の信頼性評価―第 4 部：減圧弁）改正について審議した。対応国際規格の改正内容と現行 JIS の改正箇所との対応を確認すると共に、規格内容の変更作業を行った。

次回開催：3 月 16 日、機械振興会館＋リモート

油圧フィルタ・作動油分科会

日 時 1 月 28 日(木) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 難波主査以下 4 名(うちリモート:4)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票案件について、既に投票済み案件の報告があり、ISO/CD_4405→Approval_with_comments で投票済み、

ISO/DIS_23369 の FDIS への移行→Yes で投票済み、とのこと。また、新規投票案件について審議し、ISO/SR_21018-1→Revise/Amend で投票、とした。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した。2021 年 4 月末までの開催予定の国際会議はコロナウイルスの影響で対面会議は中止とし、ウェブ会議での開催の指示が出ているとのこと。

次いで、JIS_B9933 改正に関して、JIS 改正版が間もなく発行されるが、その直前に対応国際規格

(ISO_4406) の改正版が発行されたため、その対応について協議した。その結果、現在進行中の JIS 改正版はそのまま発行とし、追って対応国際規格の改正内容を反映させることとした。

次いで、次年度テーマについて検討した。ISO_18413 (Hydraulic fluid power – Cleanliness of components – Inspection document and principles related to contaminant extraction and analysis, and data reporting) の JIS 化を取り上げることとした。

次回開催：5 月 11 日、機械振興会館＋リモート

* ISO の動き

発行された ISO 規格
(TC131)

ISO 4406:2021, Hydraulic fluid power – Fluids – Method for coding the level of contamination by solid particles

～～～～～～～～～～

標準化事業／規格事業

～～～～～～～～～～

空気圧コンタミ分科会

日 時 1 月 20 日(水)、13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 田中主査以下 4 名(うちリモート:4)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 国際会議について情報共有した。2021 年 4 月末までの開催予定の国際会議はコロナウイルスの影響で対面会議は中止とし、ウェブ会議での開催の指示が出ているとのこと。

次いで、JIS_B8392-2（圧縮空気―第 2 部：オイルミストの試験方法）の改正について、原案の修正作業を行った。

次回開催：3 月 15 日、機械振興会館＋リモート

ADS 国際標準化推進委員会（第 2 回）

開催日 1 月 27 日（水）10：30～11：30

場所 Web 会議

出席者 池尾委員長以下 11 名

事務局 藤原、大野、前畑、大橋

議 事

池尾委員長開会挨拶の後、議事に移った。

1. ADS 国際標準化推進委員会の最終回に際し藤原専務より、本年度までの活動の成果としての ISO 提案の状況説明、及び計 6 年間の産学連携活動についての総括説明がなされた。また、今後も水圧の国際規格化を進めていってほしいとの要望が述べられた。

2. ISO-TC131/SC8 WG14 進捗報告

既に野村総研に提出済みの「R2 成果報告書概要版(様式)_国際標準開発用 Ver. 1」(配布資料)により、本年度の ISO 提案活動の進捗状況を確認した。

3. 2020 年度 WG-A, B, C2, D, E 実施結果作成中の「1. 成果報告書(本文) R2 (提出版) Ver. 1」から抜粋した第 4 章(3) 基礎データ収集・分析評価(配布資料)に基づき、WG 担当の大学委員から成果の要点が説明された。

WG-A に関しては、企業側委員から継続実験の要望が出され、実現に向けて進めていくこととした。

4. 令 02-省 22_成果報告書（技術資料）
編集集中の「成果報告書（技術資料）」について、目的と全体の構成などの要点を事務局から説明した。2/Fの提出に向け、事前配布済みの原案.pdfの推敲を各委員にお願いした。
最終回にあたって、委員及び野村総研・水之浦様からそれぞれ感想を述べていただき閉会とした。

空気圧制御技術分科会

日 時 1月27日(水) 13:30～16:00
場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート
出席者 渡辺主査以下3名(うちリモート:3)
事務局 前畑
議 事

前回議事録の確認後、ISO 国際会議について情報共有した。コロナウイルスの影響による対面会議の中止は、2021年4月末まで延長されたとのこと。

次いで、空気圧機器と上位機器とのインターフェースに関する用語の制定について、原案に転記した各用語の定義を確認すると共に、必要箇所を修正した。

次いで、次年度テーマについて検討した。空気圧機器と上位機器とのインターフェースに関する用語の制定について継続して取り上げると共に、JIS_B8393(空気圧—標準参考空気)改正について必要性があれば取り上げることとした。

次回開催：6月2日、機械振興会館＋リモート

~~~~~

#### 技術調査事業

~~~~~

技術委員会 水圧部会第7回幹部会（2020年度）

日時 1月19日（火）13：30～14：15
場所 Web 会議
参加者 5名
事務局 大橋

1. IFPEX2021 共同展示小間案の確認と検討

井口委員作成の小間配置案（12コマ基準）の説明を受けた。意見交換ののち、早めに水圧部会を開催して水圧部会の総意としてまとめていくこととした。
2. 次回開催：2021年2月上旬に水圧部会を開催する（別途調整）。

技術委員会空気圧部会第574回特許分科会

日 時 1月29日（金）13：30～15：00
場 所 Web 会議
出席者 安田幹事以下4名

事務局 吉田

議 事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。
1件について提出された見解書を確認し、調査を終了することとした。1件については弁理士に意見を求めることとした。1件については引き続き調査を行う。1件の新規案件が提出され調査を行うこととした。

次回開催：2月19日（金） Web 会議

~~~~~

今後の主要行事予定

~~~~~

* 2021年

☆3月5日（金）第90回理事会（書面審議）

☆3月26日（金）第33回政策委員会

（時 間）16:00～17:00

（場 所）芝パークホテル

☆4月23日（金）第91回理事会

（時 間）15:30～16:50

（場 所）ザ・プリンスさくらタワー東京

2F「コンファレンス」

理事会懇親会

同 上 17:00～18:30

2F「コンファレンス」

☆5月20日（木）第22回定時総会

（時 間）15:30～16:50

（場 所）東京プリンスホテル

「サンフラワーホール」

総会後の懇親会

（時 間）17:00～18:30

（場 所）東京プリンスホテル芝公園

「マгноリアホール」

☆5月21日（金）第59回 JFPA 懇親ゴルフ会

（場 所）横浜カントリークラブ

~~~~~

1月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。（敬称略）

~~~~~

（標準化事業／ISO 対策事業）

空気圧流量測定分科会

開催日 1月21日(木)

出席者

主 査 妹尾満（SMC）※

委 員 佐々木政彰（アズビルTACO）※
〃 斉藤悠（コガネイ）※
〃 大竹崇（CKD）※
〃 浅里信之（ニッタ）※
〃 高沢清継（日本ピスコ）※
〃 香川利春（東京工業大学）※
〃 眞田一志（横浜国立大学大学院）※

※印はリモート参加

空気圧調質機器分科会

開催日 1月25日(月)

出席者

主 査 土岐真人（コガネイ）※
委 員 檜垣匡光（SMC）※
〃 阪上隆之（甲南電機）※
〃 國崎雄嗣（CKD）※
〃 宮本秀樹（TAIYO）※

※印はリモート参加

油圧フィルタ・作動油分科会

開催日 1月28日(木)

出席者

主 査 難波竹己（日本ポール）※
委 員 遠藤剛（SMC）※
〃 水落桂（大生工業）※
〃 三好真介（MORESCO）※

※印はリモート参加

（標準化事業／規格事業）

空気圧コンタミ分科会

開催日 1月20日(水)

出席者

主 査 田中崇行（SMC）※
委 員 佐々木政彰（アズビルTACO）※
〃 三井康夫（オリオン機械）※
〃 藤原輝彦（コガネイ）※
〃 大嶽康行（CKD）※

※印はリモート参加

ADS 国際標準化推進委員会（第2回）

開催日 1月27日（水）

出席者

委員長 池尾 茂（上智大学）
委 員 眞田一志（横浜国立大学）
〃 柳田秀記（豊橋技術科学大学）
〃 桜井康雄（足利大学）
〃 飯尾昭一郎（信州大学）

〃 黒須 寛（イハラサイエンス）

〃 高橋祐輔（阪上製作所）

〃 井口 務（廣瀬バルブ工業）

〃 細井耕平（堀内機械）

オブザーバー 水之浦啓介（野村総合研究所）

空気圧制御技術分科会

開催日 1月27日(水)

主 査 渡辺敏之（TAIYO）※

委 員 楊春明（SMC）※

〃 金子幸夫（コガネイ）※

※印はリモート参加

（技術調査事業）

技術委員会 水圧部会第7回幹部会

日時 1月19日（火）

出席者

委 員 内田 晃（日本アキュムレータ）
〃 井口 務（廣瀬バルブ工業）
〃 田邊康弘（廣瀬バルブ工業）
〃 細井耕平（堀内機械）
〃 高橋祐輔（阪上製作所）

技術委員会空気圧部会第574回特許分科会

開催日 1月29日（金）

出席者

幹 事 安田善仁（甲南電機）
委 員 井野雅康（SMC）
〃 今野英俊（コガネイ）
〃 細田一也（CKD）

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<1月>

19日（火）

・技術（委）水圧部会第7回幹部会

20日（水）

・標準化（委）空気圧コンタミ分科会

21日（水）

・ISO（委）空気圧流量測定分科会

25日（月）

・ISO（委）空気圧調質機器分科会

27日（水）

・標準化（委）ADS 国際標準化推進委員会

・標準化（委）空気圧制御技術分科会

28 日（木）

- ・標準化（委）油圧フィルタ・作動油分科会

29 日（金）

- ・技術（委）空気圧部会第 574 回特許分科会

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
